

人間健康学部 健康栄養学科							
氏名	曾我部夏子	職名	教授	専攻分野	栄養学	学位名	博士 (学術)
主要業績 (著書・研究論文併せて5点以内)							
(研究論文)							
<p><u>Sogabe N</u>, Mizoi L, Asahi K, Ezawa I, Goseki-Sone M. “Enhancement by lactose of intestinal alkaline phosphatase expression in rats ” <i>Bone</i> 35:249-255 2004年 (共著)</p>							
<p><u>Sogabe N</u>, Tsugawa N, Maruyama R, Kamao M, Kinoshita H, Okano T, Hosoi T, Goseki-Sone M “Nutritional effects of gamma-glutamyl carboxylase gene polymorphism on the correlation between the vitamin K status and gamma-carboxylation of osteocalcin in young males ” <i>Journal of Nutritional Science and Vitaminology</i> 53: 419-425. 2007年 (共著)</p>							
<p><u>Sogabe N</u>, Maruyama R, Baba O, Hosoi T, Goseki-Sone M. “Effects of long-term vitamin K(1) (phylloquinone) or vitamin K(2) (menaquinone-4) supplementation on body composition and serum parameters in rats.” <i>Bone</i> 48 : 1036 - 1042 2011年 (共著)</p>							
<p><u>Sogabe N</u>, Tanabe R, Haraikawa M, Maruoka Y, Orimo H, Hosoi T, Goseki-Sone M Associations between serum bone-specific alkaline phosphatase activity, and biochemical parameters, and functional polymorphisms of the tissue-nonspecific alkaline phosphatase gene in a Japanese population <i>Asia Pacific Journal of Clinical Nutrition</i> 22 : 160-165 2013年 (共著)</p>							
<p><u>Sogabe N</u>, Sawada SS, Lee IM, Kawakami R, Ishikawa-Takata K, Nakata Y, Mitomi M, Noguchi J, Tsukamoto K, Miyachi M, Blair SN. Weight change after 20 years of age and the incidence of dyslipidemia: a cohort study of Japanese male workers. <i>J Public Health (Oxf)</i>. pii: fdv089. 2015年 (共著)</p>							
最近5年間の業績 (2016年度～2020年度)							
【研究論文】							
<p><u>曾我部夏子(連絡責任者)</u>、宮本雄基、大槻優紀、篠原能子、井上浩一 幼児の野菜摂取増加を目指した食育教室および食育ツール開発についての検討 日本食育学会誌 10:289-296 2016年(共著)</p>							
<p><u>曾我部夏子</u>、田辺里枝子、祓川摩有、井上美津子、五関-曾根 正江 1歳2か月児における外食頻度と食生活状況との関連 日本食育学会誌 10:25-30 2016年(共著)</p>							
<p><u>曾我部夏子(連絡責任者)</u>、岡田昌己、山本菜月、篠原能子、西山一朗 地域の食育イベント参加者における体型の自己評価と野菜摂取状況との関連 日本食育学会誌 12 : 27-32 2018年 (共著)</p>							

岡田昌己、曾我部夏子(連絡責任者)、田邊解、高田安希子、山本菜月、宮本雄基、西村一弘
女子サッカー観戦者に対する食育活動の試み 日本食育学会誌 13:143-146 2019年 (共著)

岡田昌己、曾我部夏子(連絡責任者)、高田安希子、山本菜月、西村一弘、田邊解
女子サッカートップチーム選手と育成選手におけるコンディショニングおよび食生活に対する意識の比較 日本食育学会誌 13:311-320 2019年 (共著)

岡田昌己、山本菜月、曾我部夏子
野菜の栄養に関するクイズスタンプラリーに参加した子どもの野菜摂取に関する調査
駒沢女子大学研究紀要 人間健康学部・看護学部編 2:37-44 2019年 (共著)

岡田昌己、曾我部夏子(連絡責任者)、田邊解、高田安希子、宮本雄基、西村一弘
女子サッカー選手の食生活に対する意識調査 日本栄養士会雑誌 63:35-40 2020年 (共著)

岡田昌己、曾我部夏子、田邊解、高田安希子、宮本雄基、山本菜月、西村一弘
女子サッカー選手の白飯、おかず摂取に対する意識調査
駒沢女子大学研究紀要 人間健康学部・看護学部編 3:11-17 2020年 (共著)

【著書】

三訂応用栄養学実習 ケーススタディーで学ぶ栄養マネジメント 建帛社 62-88. 2017年 (共著)

【学会発表】

「女子中学・高校生サッカー選手における骨代謝マーカーおよび体脂肪と栄養摂取状況との関連」
第64回 日本栄養改善学会 (於：徳島) 2017年 (共同)

「キウイフルーツの摂取が女子エリートアスリートの免疫力に及ぼす影響」
第73回 日本体力医学会 (於：福井) 2018年 (共同)

「女子サッカー選手におけるコンディショニングと食生活の意識」
第6回 日本食育学会 (於：東京) 2018年 (共同)

女子中高生エリートサッカー選手に対する食育が食意識に及ぼす影響
第66回 日本栄養改善学会学術総会 (於：富山) 2019年 (共同)

キウイフルーツの摂取がトップレベルの女子サッカー選手の免疫力と易感染性に及ぼす影響
第30回 日本臨床スポーツ医学会学術集会 2019年 (共同)

【その他】

社会保険出版社リーフレット「かんたん！健康食生活 改訂版」 監修 2020年 3月

社会保険出版社リーフレット「上手に減塩しよう！」 監修 2020年 3月

社会保険出版社リーフレット「生活習慣見直しサポートシリーズ 野菜の上手なとり方」 監修 2020年 6月

社会保険出版社リーフレット「生活習慣見直しサポートシリーズ 適正飲酒ガイド」 監修 2020年 6月

社会保険出版社パンフレット「体重 - 2 kg・腹囲 - 2 cm応援ガイド」 監修 2021年 2月

社会保険出版社 季刊誌 「春のけんこう」記事「生活習慣改善はじめての一步 血圧を下げる」
監修 2021年 3月

【学会等および社会における主な活動】

多摩市食育ネットワーク推進連絡協議会 委員 2014年～

日本食育学会 編集委員 2015年5月～

千葉県印旛健康福祉センター（印旛保健所）講演会

「給食と連動させた子ども・家庭への食育の進め方」講師 2021年2月